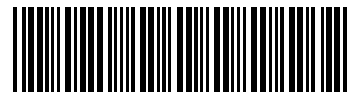


記入例

国民年金

第3号被保険者関係届



令和 2 年 6 月 1 日提出

海外特例非該当(帰国)

提出者情報

届書記入の個人番号(基礎年金番号)に誤りがないことを確認しました。

事業所所在地 〒

事業所名称 **記載不要**

事業主氏名 (印)

電話番号 ()

事業主等受付年月日 令和 年 月 日

日本年金機構

社会保険労務士記載欄

氏名等 (印)

A. (第2号被保険者) 配偶者欄

① 氏名 (フリガナ) **ネンキン タロウ**

② 生年月日 ⑤ 昭和 年 月 日 ③ 性別 ① 男性 2. 女性

④ 個人番号 [基礎年金番号] **XXXXXXXXXXXXXXX**

⑤ 住所 〒 **XXX-XXXX 東京** 都道府県 **XXXXXXXXXX-X-X**

個人番号を記入した場合は、住所記載は不要です。

届出内容に応じて、該当・非該当(変更)のいずれかを○で囲み、記入してください。

B. 第3号被保険者欄

① 氏名 この届書記載のとおり届出します。 令和 2 年 6 月 1 日

日本年金機構理事長あて (フリガナ) **ネンキン ハナコ** (氏名) **年金 花子** (印)

※届書の提出は配偶者(第2号被保険者)に委任します ① 帰国後の住民票住所を記入してください。

⑦ 住所 ① 同居 ② 別居 〒 **XXX-XXXX 東京都XXXXXXXX-X-X** 電話番号 ()

⑨ 第3号被保険者になった日 7. 平成 年 月 日 ⑩ 理由 1. 配偶者の就職 4. 収入減少 2. 婚姻 5. その他 3. 離職 ()

⑪ 配偶者の加入制度 31. 厚生年金保険・健康保険 36. 地方公務員等共済組合 30. 厚生年金保険・船員保険 32. 国家公務員共済組合 37. 日本私立学校振興・共済事業団 ⑭ 備考

⑫ 第3号被保険者でなくなった日 7. 平成 年 月 日 ⑬ 理由 1. 死亡(令和 年 月 日) 2. 離婚 3. 収入増加 6. その他 ()

右の⑮~⑰の欄は、海外へ転出した場合や海外から転入した場合、いずれか○で囲み、記入してください。

⑮ 1. 海外特例要件該当 ⑰ 海外特例要件に該当した日 9. 令和 年 月 日 ⑱ 理由 1. 留学 4. 海外婚姻 2. 同行家族 5. その他 () 3. 特定活動

⑯ 2. 海外特例要件非該当 ⑰ 海外特例要件に非該当となった日 ⑲ 令和 0 2 0 6 0 1 ⑱ 理由 ① 国内転入(令和 2 年 6 月 1 日) 2. その他 ()

健康保険証の発行元に確認を受けてください。 ※届書記載の配偶者が協会けんぽ加入者の場合は、確認不要です。

医療保険者記入欄

組合(保険者)番号

上記のとおり第3号被保険者関係届の届出がありましたので提出します。

届書記載の第3号被保険者は、健康保険組合又は共済組合に加入している者の被扶養者であることを確認する。

認定年月日 令和 年 月 日 (「⑨第3号被保険者になった日」と同じ場合は、記載の必要はありません)

所在地 〒 -

名称 **記載不要** (印)

代表者等氏名

電話 ()

帰国による海外特例要件非該当届は、改めて被扶養者であることの確認が必要です。

記入例

国民年金

第3号被保険者関係届



令和 2 年 4 月 1 日提出

海外居住のまま
海外特例非該当⇒資格喪失

提出者情報	事業所所在地	〒
	事業所名称	記載不要
	事業主氏名	(印)
	電話番号	()
	事業主等受付年月日	令和 年 月 日

日本年金機構

社会保険労務士記載欄
氏名等 (印)

A. 配偶者欄 (第2号被保険者)	① 氏名	(フリガナ) ネンキン タロウ	② 生年月日	5. 昭和 年 月 日 7. 平成 XXXXXX	③ 性別	1. 男性 2. 女性 1
	⑤ 住所	〒 XXX-XXXX 東京 都道府県 XXXXXXXXXX-X-X	④ 個人番号 [基礎年金番号]	XXXXXXXXXXXXXXXXXX		

届出内容に応じて、該当・非該当(変更)のいずれかを○で囲み、記入してください。

B. 第3号被保険者欄	① 氏名	この届書記載のとおり届出します。 令和 2 年 4 月 1 日 日本年金機構理事長あて (フリガナ) ネンキン ハナコ (氏名) 年金 花子 (印)	② 生年月日	5. 昭和 年 月 日 7. 平成 XXXXXX	③ 性別 (続柄)	1. 夫 3. 夫(未届) 2. 妻 4. 妻(未届) 2
	⑦ 住所	1. 同居 2. 別居 〒 XXX-XXXX 東京XXXXXXXXXX-X-X 年金 一郎 様方	④ 個人番号 [基礎年金番号]	XXXXXXXXXXXXXXXXXX		
	⑨ 第3号被保険者になった日	7. 平成 年 月 日 9. 令和 年 月 日	⑩ 理由	1. 配偶者の就職 4. 収入減少 2. 婚姻 5. その他 3. 離職 ()	⑭ 備考 海外住所: XXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXX 国内協力者: 年金一郎(父)	
	⑪ 配偶者の加入制度	31. 厚生年金保険・健康保険 32. 国家公務員共済組合	36. 地方公務員等共済組合 37. 日本私立学校振興・共済事業団	30. 厚生年金保険・船員保険		
⑫ 第3号被保険者でなくなった日	7. 平成 年 月 日 9. 令和 年 月 日	⑬ 理由	1. 死亡(令和 年 月 日) 2. 離婚 3. 収入増加 6. その他(海外居住による喪失)			
⑮ 海外特例要件該当日	9. 令和 年 月 日	⑯ 海外特例要件非該当日	9. 令和 年 月 日			

①海外居住のまま海外特例要件に該当しない事由が発生した場合は、第3号被保険者ではなくなるため、非該当(変更)の欄に記入し、第3号被保険者の資格喪失手続きを行います。理由欄は(6その他)を選択し、理由を記入してください。
※理由「2.離婚、3.収入増加」は、日本国内に住所を有する方の被扶養配偶者非該当届時の理由となります。

健康保険証の発行元に確認を受けてください。 ※届書

医療保険者記入欄	組合(保険者)番号	
	上記のとおり第3号被保険者関係届の届出がありましたので提出します。	
	届書記載の第3号被保険者は、健康保険組合又は共済組合に加入している者の被扶養者であることを確認する。	
	認定年月日 令和 年 月 日 (「⑨第3号被保険者になった日」と同じ場合は、記載の必要はありません)	
	所在地 〒 -	
名称	記載不要	
代表者等氏名	(印)	
電話	()	